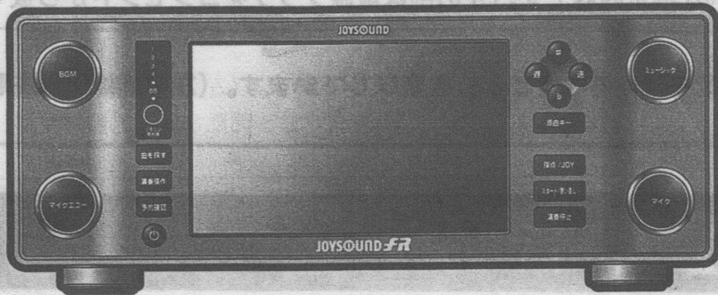
JOYSOUND

取扱説明書

カラオケコマンダー
JOYSOUND FR

JS-FRv



このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく使用するために、はじめにこの取扱説明書をお読みください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。
＊本製品は日本国内のみでのご使用となります。

もくじ

安全にお使いいただくために

『安全にお使いいただくために』では、本製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、守っていただきたい事項を『警告』と『注意』の２つのレベルで説明しています。
それぞれの内容をよく理解してから本文をお読みください。
なお、『警告』『注意』が示す危険度の内容は次のとおりです。

『警告』『注意』が示す危険度の内容

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡あるいは重傷を負う危険の可能性があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷あるいは傷害を負う危険の可能性が考えられることを示しています。

また、『警告』『注意』に付記されている絵表示の示す意味は次のとおりです。

絵表示の意味

	⃠ 記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中の表示は、具体的な禁止内容です。（左の例は水場での使用禁止）
	● 記号は「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の表示は、具体的な指示内容です。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）
	△ 記号は「気を付けるべきこと」を意味しています。（左の例は感電注意）

⚠ 警　告

電源、配線について

電源は AC100V、50Hz または 60Hz でご使用ください。
それ以外の電源電圧でご使用になると、火災や感電、故障の原因となります。



DC 電源またはインバーター（DC-AC 変換装置）を接続してのご使用は絶対におやめください。
火災、感電の原因となります。本製品を接続するコンセントが AC 電源または DC 電源のどちらかわからないときは、電気工事士資格をお持ちの方にご相談ください。



濡れた手で電源プラグをコンセントへ抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードが傷み、火災や感電の原因となります。



たこ足配線や、下記のような電源コードを破損する行為はしないでください。

・加工する
・無理に曲げる
・高温部に近づける
・引っ張る
・ねじる
・たばねる
・重いものをのせる
・挟み込む
・金属部にかける
・折り曲げを繰り返す
・壁に押しつける

火災や感電、故障の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出・切断など）販売店にご連絡ください。



同梱されている電源コードセットは、本製品専用です。本製品以外には使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットを本製品に使用しないでください。
火災や感電、故障の原因となります。



電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
火災、故障の原因となります。



警告

電源、配線について

本製品の電源プラグに液体、金具を落とさないでください。

火災や感電、故障の原因となります。



傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。

火災や感電、故障の原因となります。



本製品背面の電源コンセントに他の機器を接続する際は、スイッチ非連動コンセント、スイッチ連動コンセントのそれぞれに接続する機器の消費電力の合計が、それぞれ400Wを超えないようにしてください。

火災や感電、故障の原因となります。



本製品を清掃するときは、電源プラグを抜く前に、システムの完全停止《P.4「電源プラグを抜く前に…」参照》を行ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

火災や感電、故障の原因となります。



定期的に電源プラグをコンセントから抜いて、電源プラグの刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。安全のため、電源プラグを抜く前に、システムの完全停止《P.4「電源プラグを抜く前に…」参照》を行ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にほこりが付着し、ショートして火災の原因となります。



本製品背面の電源コンセントに他の機器を接続する際は、電源プラグや電源コンセントの周囲にほこりや異物が付着した状態で接続しないでください。

異物が内部に入り、火災や感電、故障の原因となります。接続された電源プラグは、定期的に電源コンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。電源プラグを長期間電源コンセントに接続したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にほこりが付着し、ショートして火災の原因となります。



雷が激しいときは、本製品を触らないでください。

感電の原因となります。



延長コードは使用しないでください。

火災や感電、故障の原因となります。



ヒューズを交換するときは、必ず販売店に依頼してください。

定格を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。



設置について

水のかかる場所（台所、風呂場や加湿器の近くなど）には設置しないでください。

漏電による感電、火災の原因となります。



火気や熱器具、揮発性可燃物の近くに設置しないでください。

火災や感電、故障の原因となります。



本製品の上に次のような物を置かないでください。

・ネックレス、ブレスレットなどの金属物
・コップ、花瓶、植木鉢など、水や液体が入った容器

これらが製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電、故障の原因となります。これらのものが製品内部に入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



本製品を縦置きや天地逆さまの状態で使用しないでください。

火災や感電、故障の原因となります。



医療用電気機器の近くでは使用しないでください。

本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



心臓ペースメーカーをご使用の方へ
本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、直ちに、医師にご相談ください。



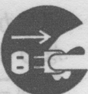
安全にお使いいただくために（つづき）

⚠ 警告

ご使用について

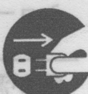
異常な音がしたり、煙、熱が出たり、異臭がした場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのままご使用になると、火災や感電、けがの原因となります。このような場合は、販売店にご連絡ください。また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



本製品を落としたり、破損した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。このような場合は、販売店にご連絡ください。



本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、また濡らさないように注意してください。また、製品内部にクリップやホチキスの針などの金属片を落とさないでください。

これらが製品内部の部品に接触すると、火災や感電の原因となります。万一、これらが製品内部に入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



分解、改造はしないでください

修理などは販売店にご相談ください。火災、感電の原因となります。



火気を近づけないでください。

火災や感電、故障の原因となります。



本製品の上にろうそく等の炎が発生しているものを置かないでください。

火災の原因となります。



本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。

可燃性スプレーの例

- ほこり除去スプレー
- 殺虫スプレー
- アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
- アルコールなどの有機溶剤や液体

火災や感電の原因となります。



⚠ 注意

電源、配線について

いつでも電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かないでください。

非常時に電源コードが抜けなくなります。



本製品に他の機器を接続するときは、安全のため、電源プラグを抜く前に、システムの完全停止《P.4「電源プラグを抜く前に…」参照》を行ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

火災や感電、故障の原因となります。



本製品と他の機器を接続するときは、各機器の取扱説明書に従い、指定のコードを使用してください。

指定以外のコードで接続したり、スピーカーコードや音声コードを延長して使用すると、コードが発熱し、火災やけがの原因となります。



設置について

本製品を設置するときは、放熱のためのスペースを確保してください。《P.4「設置する前に…」参照》（壁から 15mm 以上、本製品の天面から 15mm 以上、背面から 60mm 以上）

本製品の通風口をふさがないでください。通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。また、じゅうたんや布団の上、押し入れや本箱などの風通しの悪い場所に設置しないでください。



本製品を以下の場所に設置しないでください。

- 温度の高い場所、暖房設備などの近辺
- 直射日光やスポットライトが当たる場所
- 調理台の近くなど油飛びや湯気の当たる場所
- 風が直接当たる場所、扇風機、クーラー、換気扇などの近辺
- テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど磁気を含んだ機器や、磁界を生ずる機器に近い場所
- ほこりや鉄粉、湿気の多い場所
- 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上

火災や感電、故障の原因となります。



注 意

設置について

急激な温度変化や湿度変化がある場所や、結露の発生する場所には設置しないでください。

火災や故障の原因となります。
本製品をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。
温度：5 ～ 35℃　　湿度：45 ～ 80%



ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。

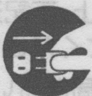
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



ご使用について

長期間、本製品を使用しないときは、安全のため、システムの完全停止《P.4「電源プラグを抜く前に…」参照》を行ってから電源プラグをコンセントから抜いてください。

火災や感電、故障の原因となります。
(但し、電源プラグを抜くと新譜は追加されません。)



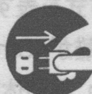
落下させたり、衝撃を与えないでください。

内部の機器が異常を起こし、火災や感電の原因となります。



取扱説明書の手順通りに操作しても本製品が正常に動作しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

修理などは販売店へご相談ください。火災や感電の原因となります。



小さなお子様が本製品の可動部や開口部へ指を入れないよう、ご注意ください。

けがの原因となります。



本製品の上に物を置いたり、腰かけたり、乗ったり、ぶら下がったりしないでください。

特にお子様にはご注意ください。けがの原因となります。



輸送・開梱・焼却時は、梱包材の取り扱いにお気をつけください。

紙の端で手等を切るなどの、けがの原因となります。



本製品の上にテレビやモニター、オーディオ機器などを載せて移動しないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



本製品を移動させるときは、底を左右からしっかり持って、本体が水平な状態になるように移動させてください。

けがの原因となります。



本製品を移動させるときは、すべての接続コードを取り外し、コードが傷まないよう注意してください。

コードが傷むと火災や感電、故障の原因となります。



重要

電源プラグを抜く前に…

何らかの理由で本製品の電源プラグをコンセントから抜く場合、システムの完全停止を行う必要があります。
システムの完全停止を行わずに電源プラグを抜いた場合、本製品に搭載されているハードディスクの中のデータを破損させる恐れがあります。

システム完全停止の手順

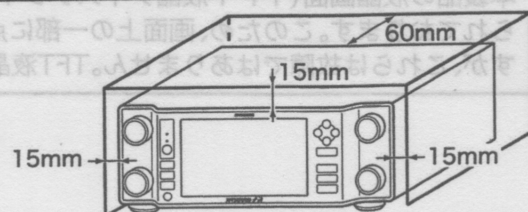


採点 /JOY ボタンを押しながら、電源ボタンを同時に 3 秒以上押します。
イルミネーションが、赤色の点滅がしばらく続いた後、緑色に点灯します。緑色に点灯したことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。

詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

■ 設置する前に…

本製品は精密通信機器のため、放熱効果を高めるよう右図のようにスペースを必ず確保して、設置してください。
(脚を取り外さないでください。底面の放熱効果を高めるために必要です。)



安全にお使いいただくために（つづき）

■ 結露現象が起こったら…

寒い冬など、長時間冷えきった室内を急に暖房したりすると、本製品の内部に露がつき、動作しなくなったりすることがあります。その場合は、電源プラグをコンセントから抜いた状態で１～２時間待ってからご使用ください。室温はなるべく徐々に上げるようにしてください。結露による動作不良は、保証の対象外になります。

※夏にクーラーやエアコンの風が直接当たるような場所でも結露が起こることがあります。
その場合には、設置場所を変えてください。

■ 電波に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：株式会社エクシング　TEL (03) 6848-5016

電波の種類と干渉距離

2.4 DS4/OF4

「2.4」:	2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
「DS」:	変調方式がDS-SS 方式であることを表す。（IEEE802.11bのとき）
「OF」:	変調方式がOFDM 方式を表す。（IEEE802.11gのとき）
「4」:	想定される与干渉距離が40m 以下であることを表す。
「＿＿＿」:	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

■ 無線モジュール内蔵について

この製品は、日本電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

■ 取り扱い上のご注意

- 本製品はハードディスクを内蔵する精密機器です。衝撃や振動を与えないでください。また、外部からの振動が加わる場所に設置しないでください。
- 携帯電話、無線機器などを使用するときは、本製品に電波による影響が発生する恐れがありますので、本製品と距離を離してご使用ください。
- 表面の汚れは、乾いた柔かい布でかるく拭いてください。
- コンセントの共用にはご注意ください。コピー機などの高電圧機器や携帯電話の充電器と同じ電源は避けてください。ノイズが発生したり、本製品の操作に不具合を生ずることがあります。
- 本製品をプラズマディスプレイとあわせてご使用になる場合、本製品のリモコン受口部にプラズマディスプレイの表示光が入るとリモコンが効かない場合があります。
本製品とプラズマディスプレイの位置を変更するか、リモコンサテライトなどをお使いください。

■ 液晶画面の特性について

以下は、本製品の液晶画面の特性です。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

・本製品の液晶画面（ＴＦＴ液晶ディスプレイ）は高度な技術を駆使し、一画面上に多数の画素（ドット）により作られております。このため、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合がありますが、これらは故障ではありません。TFT液晶ディスプレイの特性ですので、あらかじめご了承ください。

各部の名称とはたらき

前面

BGMつまみ

BGMの音量を調節します。《P.11参照》

リモコン受光部

リモコンからの信号を受光します。

エラー表示ランプ

本製品の電源をONにした後、液晶画面に本製品からの情報が表示される前に不具合が発生すると点灯します。

液晶画面

各ボタンを押すと各種設定画面が表示されます。

イルミネーション

点灯、点滅によって、本製品の動作状態を表します。

キーコントロールボタン

演奏のキー（音の高さ）を半音単位で調節します。押すと、液晶画面上にインジケーターと現在のキーの高さが表示されます。<＃>ボタン、<♭>ボタンを押すことでキーを変更できます。《P.11参照》

また、設定メニューに入るには、<＃>ボタンと<♭>ボタンを同時に押します。《P.12参照》

スピードコントロールボタン

演奏のスピードを調節します。押すと、液晶画面上にインジケーターと現在のスピードが表示されます。<速>ボタン、<遅>ボタンを押すことでスピードを変更できます。《P.12参照》

ミュージックつまみ

ミュージックの音量を調節します。《P.11参照》

原曲キーボタン

原曲と同じキーに設定します。《P.12参照》

マイクつまみ

マイクの音量を調節します。《P.11参照》

BBランプ

開局状態でルータ接続できているときに点灯します。

曲を探すボタン

押すと、液晶画面に曲を探す画面が表示されます。

演奏操作ボタン

押すと、液晶画面に演奏操作画面が表示されます。

予約確認ボタン

押すと、液晶画面に予約確認画面が表示されます。

電源ボタン

電源のON/OFFを切り替えます。《P.10参照》
電源プラグを抜く前には、必ず採点/JOYボタンを押しながら電源ボタンを同時に3秒以上押し続けてください。《P.4「電源プラグを抜く前に…」参照》

マイクエコーつまみ

マイクエコーのレベルを調節します。《P.11参照》

採点/JOYボタン

押すと、液晶画面に採点ゲーム画面が表示されます。
長押しすると、うたスキのログイン情報・予約曲を全て消去し、全ての音量の設定を元に戻します。《P.12参照》

スタート/歌い直しボタン

スタートボタン
次の曲の待機中にボタンを押すと演奏を開始します。（マニュアルスタート設定時のみ有効です。設定については販売店へご連絡ください。）

歌い直しボタン
演奏開始後、約20秒以内であれば演奏を中断し、同じ曲を最初から演奏し直します。《P.12参照》

演奏停止ボタン

演奏を途中で停止させます。《P.12参照》

各部の名称とはたらき（つづき）

後面

USB端子

当社指定の機器以外は、接続しないでください。
※ 故障の原因となります。

LAN端子

LANケーブルを使用してスイッチングHUBと接続します。

音声入力端子

●入力１、２、BGM端子
接続機器の音声出力端子と接続します。
有線放送を接続する場合はBGM端子と接続します。

●入力ボリューム
入力１、入力２、BGMの各入力レベルを調節します。

●感度切替スイッチ
入力１、入力２の各入力の検知レベルを、大中小の３段階で切り替えます。

音声出力端子

アンプの音声入力端子と接続します。
※音声出力の音量は、コマンダー前面のミュージックつまみ、マイクつまみの音量と連動しています。

●ミキシング/ミュージック端子
カラオケの演奏を出力します。
環境設定で、マイク音声とミュージック音声のミキシング、またはミュージック音声のみの出力切り替えができます。

●マイク出力端子
マイク音声を出力します。

●サブ出力端子
環境設定で、マイク音声、ミュージック音声、またはマイク音声とミュージック音声のミキシングのいずれかを出力するように設定できます。

●録音出力端子
ミュージックつまみ、マイクつまみの音量と連動せず、あらかじめ設定された音量で出力されます。

映像入力端子

●入力１、２、BGV端子
接続機器の映像出力端子と接続します。
※TBC回路の付いていないビデオデッキを接続した場合、映像が乱れるなどの不具合が発生することがあります。

●拡張端子
将来の拡張用端子です。

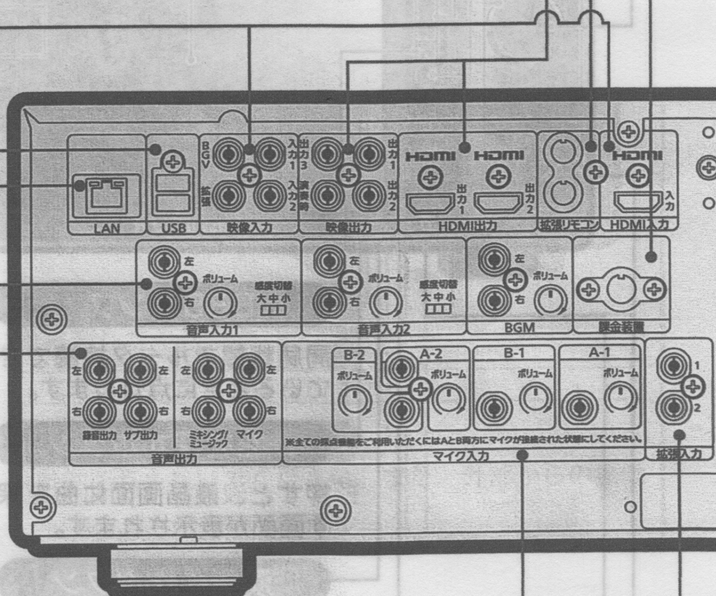
●HDMI入力端子
HDMI端子を持つ機器と接続します。

映像出力端子

モニターの映像入力端子と接続します。

●出力１、２、３、演奏時端子
カラオケ画面の映像を出力します。
特に、演奏時端子はカラオケ演奏時のみモニター表示をしたい場合に接続します。

●出力1、2、HDMI端子
HDMI端子を持つモニターと接続します。



マイク入力端子

●マイク入力端子
マイク入力A-1、B-1は、マイクのフォンプラグと接続し、マイク入力A-2、B-2はピンプラグと接続します。
※すべての採点機能をご利用いただくには、AとB両方にマイクを接続してください。

●ボリューム
マイク入力A-1、B-1、A-2、B-2の各入力レベルを調節します。

拡張リモコン端子

リモコンサテライトと接続します。

課金装置端子

推奨品のコイン/ビルボックスまたはカードシステムと接続します。

冷却ファン

本製品内部に発生した熱を外に放出します。

⚠注意



冷却ファンをふさがないでください。
内部に熱がこもり、火災の原因となります。

電源コンセント

●**スイッチ非連動**
本製品の電源ON/OFFに関係なくAC100V電源を供給します。

⚠警告



接続する機器の消費電力の合計は、400W を超えないようにしてください。
火災や感電、故障の原因となります。

●**スイッチ連動**
本製品の電源ON/OFFに連動してAC100V電源を供給します。

⚠警告



接続する機器の消費電力の合計は、400W を超えないようにしてください。
火災や感電、故障の原因となります。

スイッチ非連動
合計400W以下
スイッチ連動
合計400W以下
電源コンセント
T10AL
250V
FUSE

電源端子

付属の電源コードを差し込みます。

ホルダー

電源コードが抜けないように電源コードを固定します。

シグナルグランド端子

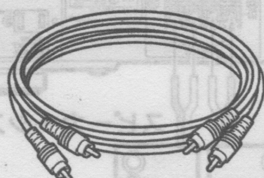
他の機器からのノイズを防ぐための端子です。通常は接続する必要はありません。
※雑音が入る場合は、本製品とアンプをアース線でつなぐと雑音が解消される場合があります。

拡張入力端子

●**拡張入力1、2端子**
将来の拡張入力用端子です。

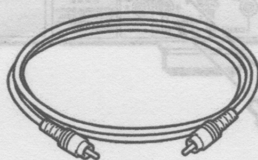
付属品

● **音声コード**



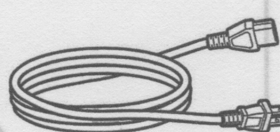
（約1.5m／1本）

● **映像コード**



（約3m／1本）

● **電源コード**



（約2.5m／1本）

● **取扱説明書（本書）**

● **保証書**

各機器の接続



重要

接続するときは必ずシステムの完全停止《P.4「電源プラグを抜く前に…」参照》を行い、電源プラグをコンセントから抜いてください。

各コードの接続について

- 接続コードのプラグは必ず奥まで差し込んでください。不充分な接続は雑音、ひずみの原因になります。
- 将来、拡張機器を接続するときは拡張機器の接続に関する注意事項をよくお読みください。

電源の入れかた／切りかた

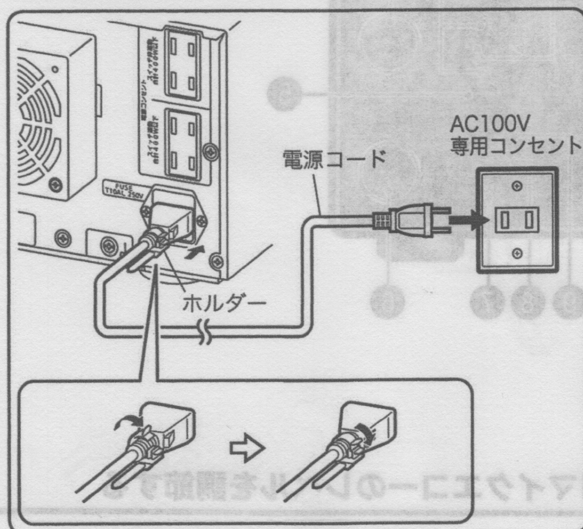
電源の入れかた／切りかた

重要



- AC 電源が常時供給されているコンセントに本製品を接続してください。また本製品の電源が ON のときは、絶対にブレーカーを切らないでください。
- ご使用中に電源コードを抜かないでください。故障の原因になります。

■電源コードの接続



1 付属の電源コードの電源プラグを本製品後面の電源端子に差し込みます。

2 本製品後面にあるホルダーで電源コードを固定します。

3 電源コードのもう一方の電源プラグを壁面などにある専用のコンセントに差し込みます。

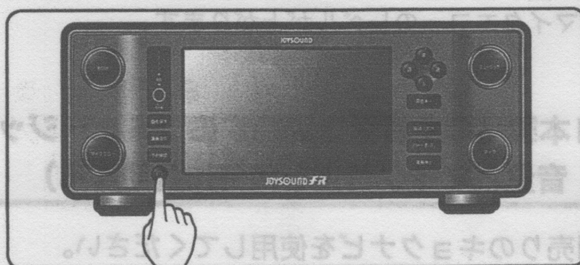
本製品前面のイルミネーションが順に橙色に点滅した後、一瞬水色に点灯して消えます。その後、電源ボタンが橙色に点灯します。

⚠警告



電源コードは必ず専用のコンセントに直接接続してください。延長コードを使ったり、たこ足配線をすると火災や感電の原因になります。

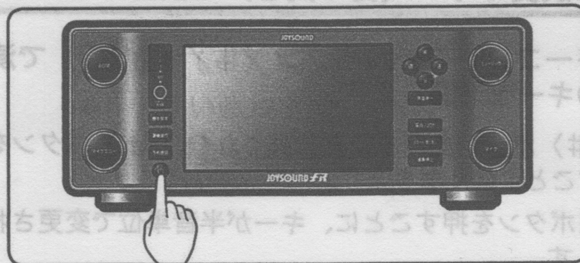
■電源を ON にする



1 電源ボタンが橙色に点灯しているときに、電源ボタンを押します。

電源ボタンの点灯が橙色から緑色に変わると同時に、液晶画面に初期画面を表示し、イルミネーションが水色に光り始めます。しばらくすると他の全てのボタンが点灯します。

■電源を OFF にする



1 電源ボタンを約 3 秒押します。

電源ボタンの点灯が緑色から橙色に変わり、液晶画面と他の全てのボタン、および、イルミネーションが消灯します。

重要



- 電源ボタンを押して各ボタンと液晶画面が消灯しても、電源ボタンが橙色に点灯した状態では、新曲の取り込みなどのため本製品内部は作動しています。ブレーカーを切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。



- また、システムアップデート時には、イルミネーションが赤色と黄色で交互に点滅します。このとき、絶対に電源プラグを抜かないでください。



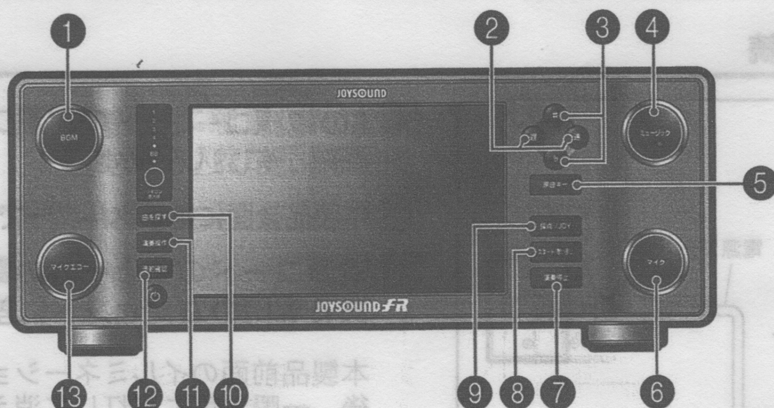
- ブレーカーを切ったり、電源プラグを抜く前は、必ずシステムの完全停止《P.4「電源プラグを抜く前に…」参照》を行ってください。

本製品の使いかた

本製品の電源を ON にしたら、下記事項に従って本製品を操作し、カラオケをお楽しみいただくことができます。

本製品を操作するには

本製品を使った操作について説明します。



■ミュージックの音量を調節する

ミュージックつまみ（❹）を回して、ミュージックの音量を調節します。

左に回すと小さくなり、右に回すと大きくなります。

■マイク音声の音量を調節する

マイクつまみ（❻）を回して、マイク音量を調節します。

左に回すと小さくなり、右に回すと大きくなります。

※マイクは４系統（A-1、B-1、A-2、B-2）あり、全ての音量が変更されます。

※個々のマイク音量を調節するときは、本製品後面の各ボリュームつまみで調節します。

■選曲待ち中の BGM の音量を調節する

選曲待ちの状態で BGM つまみ（❶）を回して、BGM の音量を調節します。

左に回すと小さくなり、右に回すと大きくなります。

※BGM は、カラオケの選曲待ち中に流れるアーティスト情報、曲間 CM、環境映像などです。

BGM の音量調節について

- 演奏中は BGM の音量を変更できません。

■マイクエコーのレベルを調節する

マイクエコーつまみ（⓭）を回して、マイクエコーを調節します。

左に回すとマイクエコーのレベルが下がり、右に回すとマイクエコーのレベルが上がります。

■本製品の主音量を調節する（ミュージック音量とマイク音量を同時に調節する）

別売りのキョクナビを使用してください。

■演奏のキー（音の高さ）を調節する

キーコントロールボタン（♯／♭）（❸）で演奏のキーを調節します。

〈♯〉ボタンを押すごとに高くなり、〈♭〉ボタンを押すごとに低くなります。

※ボタンを押すごとに、キーが半音単位で変更されます。

※現在のキーの高さが液晶画面上のインジケーターに表示されます。

演奏のキーについて

- 曲間や演奏中にキーを変更しても、演奏終了時に標準のキーに戻ります。

■原曲のキー（音の高さ）に設定する

原曲キーボタン（❺）を押します。

※ 原曲と同じキーに設定されます。

演奏のキーについて

- 曲間や演奏中にキーを変更しても、演奏終了時に標準のキーに戻ります。

■演奏のスピードを調節する

スピードコントロールボタン（速／遅）（❷）で演奏のスピードを調節します。

〈速〉ボタンを押すごとに速くなり、〈遅〉ボタンを押すごとに遅くなります。

※ 現在のスピードが液晶画面上のインジケーターに表示されます。

演奏のスピードについて

- 曲間や演奏中にスピードを変更しても、演奏終了時に標準スピードに戻ります。
- 一部の楽曲では、演奏スピードを変更できない場合があります。

■採点をする

採点 /JOY ボタン（❾）を押します。

押すと、液晶画面に採点ゲーム画面が表示されます。

■歌い直しをする

演奏開始後、約 20 秒以内であれば、同じ曲を最初から歌い直すことができます。

スタート / 歌い直しボタン（❽）を押します。

演奏を停止し、同じ曲を最初から演奏し直します。

歌い直し有効時間について

- 演奏開始後、約20秒以上経過しているときは、スタート / 歌い直しボタンを押しても無効となります。

■演奏を停止する

演奏停止ボタン（❼）を押します。

演奏を途中で停止します。

■曲を探す

曲を探すボタン（❿）を押します。

押すと、液晶画面に曲を探す画面が表示されます。

■演奏操作をする

演奏操作ボタン（⓫）を押します。

押すと、液晶画面に演奏操作画面が表示されます。

■予約を確認する

予約確認ボタン（⓬）を押します。

押すと、液晶画面に予約確認画面が表示されます。

■設定をクリアする

採点 /JOY ボタン（❾）を長押しします。

長押しすると、うたスキのログイン情報・予約曲を全て消去し、全ての音量の設定を元に戻します。

■設定メニューで各種設定変更をする

設定メニューを呼び出して、各種音量および音質調整、その他いろいろな設定変更を行なうことができます。

選曲待ちの状態で、〈♯〉ボタンと〈♭〉ボタン（❸）を同時に押します。

押すと、液晶画面に設定メニューが表示されます。

本製品の使いかた（つづき）

システムアップデート時の動作について

システムアップデート時には、イルミネーションが赤色と黄色で交互に点滅します。

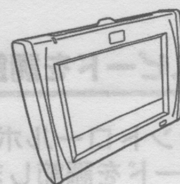
重 要



このとき、絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
故障の原因となります。

カラオケをより快適に楽しむには

選曲、曲の予約など、カラオケをより快適に楽しむための操作は、
別売りのキョクナビをご利用ください。



キョクナビ

規格について

電源高調波

この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

動画圧縮規格「H.264/MPEG-4 AVC」

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM

商標および著作権について

商標について

日本語変換は、オムロンソフトウェア（株）の AdvancedWnn を使用しています。

※ GPL、LGPL が適用されているソフトウェアについては、ご希望の方にソースコードを提供いたします。
当社までご請求ください。（別途実費および手数料を申し受けいたします）

HDMI®、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface®は、
米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。

音楽著作権について

本システムを利用して顧客に歌唱させる場合には演奏権の音楽著作物利用許諾を、音楽を録音して複製する場合には複製権の音楽著作物利用許諾を、それぞれ本システムの利用者が個別に、JASRAC などの音楽著作権等管理事業者に対して手続きすることが必要となります。

問い合わせ先：一般社団法人　日本音楽著作権協会（JASRAC）
〒151-8540　東京都渋谷区上原 3-6-12
TEL（03）3481-2121（代表）

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらチェックしてみてください。意外な操作ミスが故障のように思われていることがあります。
また、同時に使用している他の機器が原因の場合もあります。
次の項目をチェックしても直らないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

症　状	考えられる原因	処　置
電源ボタンを ON にしても電源が入らない	●電源プラグが抜けている。	●電源プラグをコンセントにしっかりと差し込む。
	●コマンダーが結露している。	●電源プラグを抜いた状態で 1 ～ 2 時間放置して露が消えてから使用する。
モニター画面から映像が出ない	●モニターの電源が入っていない。 ●モニターに映像コード／ HDMI ケーブルが差し込まれていない。 ●コマンダーに映像コード／ HDMI ケーブルが差し込まれていない。	●電源を入れる。 ●映像コード／ HDMI ケーブルをモニターにしっかりと差し込む。 ●映像コード／ HDMI ケーブルをコマンダーにしっかりと差し込む。
モニター画面に色ズレが起こる	●防磁型でないスピーカーを使用していて、モニター画面とスピーカーが接近している。	●影響が出なくなるまで離す。
映像は出るが音が出ない	●アンプの電源が入っていない。 ●アンプに音声コードが差し込まれていない。 ●アンプのボリュームがしぼってある。 ●コマンダーのミュージック音量、マイク音量のボリュームがしぼってある。	●電源を入れる。 ●音声コードをアンプにしっかりと差し込む。 ●適切な位置に合わせる。 ●適切な位置に合わせる。
	●コマンダーに音声コードが差し込まれていない。	●音声コードをコマンダーにしっかりと差し込む。
演奏はしているが歌詞や背景の映像が出ない	●モニターの電源が入っていない。 ●接続が正しくできていない。	●電源を入れる。 ●配線を確認して確実に接続する。
電源が OFF にならない	●正確なボタン操作をしていない。	●電源ボタンを 3 秒以上押し続ける。
新譜が配信されない	●LAN ケーブルが LAN 端子に完全に差し込まれていない。 ●電源プラグが抜けている。	●LAN ケーブルを LAN 端子にしっかりと差し込む。 ●電源プラグを電源コンセントにしっかりと差し込み、電源を OFF にした後でも電源プラグは差し込んでおく。
	●ブレーカーを OFF にしている。	●ブレーカーは常に ON のままにしておく。
マイク音声が出ない	●音声マイクコードが抜けている。	●音声マイクコードをマイク端子にしっかりと差し込む。
マイク音が歪む	●マイクレシーバーからの音声入力が大き過ぎる。	●コマンダー後面のマイク入力ボリュームを調節する。 ●マイクレシーバーのボリュームを調節する。 ●マイクレシーバーの出力レベル切替スイッチがマイクレベルになっていることを確認する。

使いかた　その他の情報

保証とアフターサービス

保証書について

●本製品には保証書が添付されておりますので、販売店からお受け取りください。

●保証書をお受け取りの際には所定事項の記入がされているか、および保証書の記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。なお、保証書の再発行はいたしませんのでご注意ください。

●本製品の保証期間はご契約日（お買い上げ日）より１年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを



「故障かな？と思ったら」《P.14 参照》をご覧になり、あてはまる項目がないかをお調べください。

それでも具合が悪いときは



販売店にご相談ください。
ご相談くださるときには、下記のことをお知らせください。

●機種名
●故障の状態をできるだけ詳しく
●ご契約日（お買い上げ日）
●ご住所、お客様名、電話番号

保証期間中の修理



保証書の保証規定に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間後の修理



修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

仕　様

入力仕様

映像入力............ ４系統ピンジャック
（内１系統は拡張用）
１系統 HDMI

音声入力............ ３系統ステレオピンジャック

マイク入力............ ２系統モノラルフォンジャック
２系統モノラルピンジャック

拡張入力............ ２系統モノラルピンジャック

出力仕様

映像出力............ １系統４出力ピンジャック
１系統２出力 HDMI

音声出力............ ４系統ステレオピンジャック
（内１系統はマイク出力）

制御仕様

LAN Ｉ／Ｆ............ 1

課金制御............ 1

拡張 USB Ｉ／Ｆ............ 2

拡張リモコン端子............ 2

電気仕様等

電源電圧............ AC100V 50/60Hz

消費電力............ 約 53W（演奏時）
約 38W（電源 OFF 時）

外形寸法............ 約 420(W) × 265(D) × 163(H) mm

質量............ 約 7.5kg（電源コード含む）

2014.01
LEP027001
Printed in Japan

発売元　株式会社エクシング
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビルＢ館８Ｆ
TEL (03) 6848-5016　　FAX (03) 6848-5004